

地域支援・医薬品供給対応体制および バイオ後続品使用体制について

- ・ 当院では薬剤部門において、後発医薬品・バイオ後続品の品質、安全性、安定供給体制等の情報を収集、評価し、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しております。
- ・ 後発医薬品・バイオ後続品を使用することにより、患者さんの薬にかかる経済的負担が軽くなります。
- ・ また当院では、医薬品の供給が不足した場合に、治療計画の見直し等、適切な対応ができる体制を整えております。
- ・ 医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があります。ご理解のほどよろしく申し上げます。
- ・ ご不明な点がございましたら、主治医または薬剤師へお尋ねください。

後発医薬品（ジェネリック）とは

先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に、他の製薬企業から発売される、先発医薬品と同じ有効成分を持ち、同じ効果と安全性が確認された薬剤です。

バイオ後続品（バイオシミラー）とは

先行バイオ医薬品の特許が切れた後に、他の製薬企業から発売されるバイオ医薬品の後発品です。先行バイオ医薬品と品質がほとんど同じで、同じ効果と安全性が確認された薬剤です。

（例：インスリンアスパルト、インフリキシマブ等）